



D S 8 (DMXスプリッター) 取扱説明書



この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
その後大切に保存し必要なときにお読みください

安全上のご注意

- ご使用前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための内容を記載していますので必ずお守り下さい。
- ◆次の表示区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される内容です

- ◆次の絵表示の区分はお守りいただく内容を示しています。

 禁止	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 強制	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

- ⊗ 分解、改造をしない
火災、感電、故障の原因になります。
- ⊗ 金属類を差し込まない
隙間などから金属類を差し込んだりしないで下さい。火災、感電、故障の原因になります。
- ⊗ 濡らさない
水などの液体が入ると発熱、火災、感電、故障の原因になります。
- ❗ ACコンセントは確実に差し込む
コンセントの差込が不完全だと発熱、火災、感電の原因になります。
- ❗ コネクターは確実に差し込む
コネクターの差込、締め付けが不完全だと発熱、火災、感電の原因になります。
- ⊗ ACコードを傷つけない
コードを無理に曲げたり、加工したり、引っ張ったり、重い物を乗せたりしないで下さい。
- ❗ 異常が起きたときは
万一、発煙、異臭、異常音などがあった時は直ちにACコンセントを抜いて販売店にご連絡下さい。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因になります。

注意

- ⊗ 煙や湯気が当たる場所に置かない
火災、感電、故障の原因になります。
- ⊗ 湿気やほこりの多い場所に置かない
火災、感電、故障の原因になります。
- ⊗ 不安定な場所や振動の多い場所に置かない
落ちたり、倒れたりするとけが、故障の原因になります。
- ⊗ ACコンセントから抜くときはプラグをもって抜く
コードを引っ張るとコードが傷ついて火災、感電、故障の原因になります。

概要

本機はDMX 512信号を電氣的に絶縁し分配する物です。

- 1入力8出力1系統と1入力4出力2系統の2通りの使い方ができます。
- 出力8系統は全て単独で絶縁されています。
- 内蔵のアンプは高速タイプを使用し信号の遅れは殆どありません。

設置について

本機の設置にあたっては以下の注意を守って下さい。

- 直射日光の当たる場所、周囲温度・湿度の高い場所、ほこりの多い場所での使用は避けて下さい。
- DMX信号ケーブルは電源ケーブルと一緒にしないで下さい。またマイク等の小レベル信号のケーブルと一緒にするとノイズを与える可能性がありますので、できるだけ避けて下さい。
- ケーブル類の着脱は必ず電源がOFFの状態で行って下さい。
- 電源は定格以内で、変動やノイズの少ない物を使用して下さい。また調光ユニットの出力は絶対に使用しないで下さい。

操作説明

- 1) すべての接続が終了したら、電源を差し込んで下さい。
- 2) 電源が入るとPOWERの赤LEDが点灯します。
- 3) MODEスイッチで1入力8出力または2入力各4出力を選択して下さい。
MODE1-8 DMX信号はINPUT1に入力して下さい。INPUT2は使いません。
出力はOUTPUT1のA-D、OUTPUT2のE-H全てに出力されます。
MODE2-4 INPUT1に入力されたDMX信号はOUTPUT1のA-Dに出力されます。
INPUT2に入力されたDMX信号はOUTPUT2のE-Hに出力されます。
INPUTコネクターの終端のスイッチはTHRU出力を使用しない時はONに、他の機器に渡り配線する場合はOFFに設定して下さい。

仕様

入力 コネクタ- 信号形式	ノイトリックXLRタイプ 5Pまたは3P DMX 512
出力 コネクタ- 信号形式	ノイトリックXLRタイプ 5Pまたは3P DMX 512
電源 定格電力 動作温度、湿度	AC 90-240V 50/60Hz 15W 0°C~50°C、10%~85% (結露無し)

本製品及び本書の内容は予告なしに変更される事がありますのでご了承下さい。

(本書製作日2020年10月26日)